

# カラスと人間の共存

～身近で賢い野鳥を知り  
私たちの生活環境を考える～

DEレポート No. 30

2024年4月  
作成者:S.T

 **脱炭素経営ドットコム**  
By DENKOSHA

「DEレポート」とは、環境やSDGsに係る社会問題を取り上げ、原因・背景から解決に向けた施策事例や将来の展望までを調査しコンパクトにまとめた報告書です。脱炭素経営ドットコムを運営する株式会社電巧社では、全従業員が本レポートの作成に取り組んでいます。



# 高度成長と共に繁殖したカラスの生息数と苦情件数の推移

## ■ 人間の生活環境におけるカラスの存在

- ネズミや害虫、生き物の死体を食べる有益な役割を担っているが、人間の生活環境で目に付く路上のゴミの食い散らかし、人への攻撃等の悪評のイメージが強い
- 1998年～2001年の高度成長期の東京都で繁華街の裏の残飯に群がり、天敵がない環境もあり、当時約3万7000羽が生息していた
- 路上のゴミの食い散らかし、糞害、騒音、人への攻撃の被害が日常的に発生している

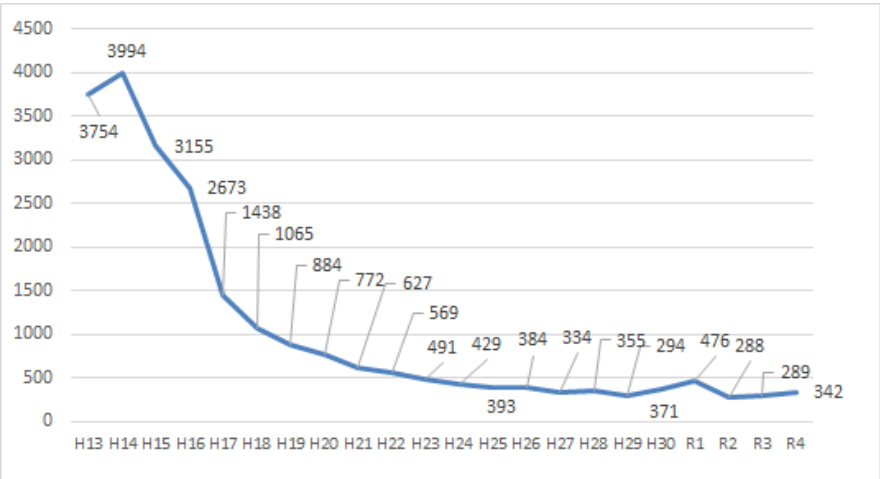
## ■ カラス被害の減少の為の対策

- 深夜のごみ回収、各自責任を持ってごみ管理する個別回収などの対策
- カラスよけ専用の防鳥ネットでゴミの拡散防止対策
- トラップによる捕獲

エサを求めて  
ゴミ集積所に  
集まるカラス  
出典:東京都環境局

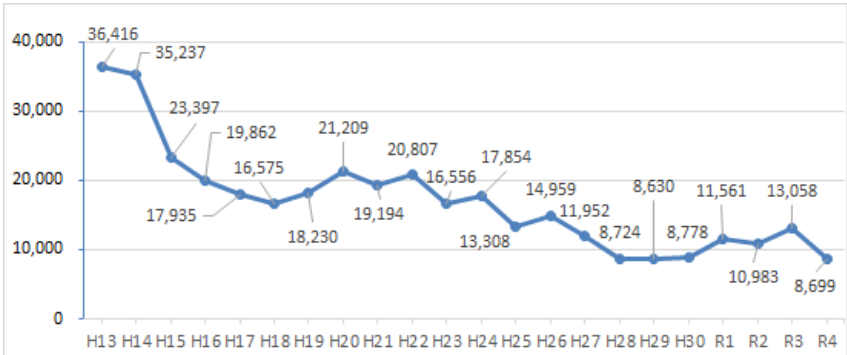


## ■ 東京都におけるカラス被害の苦情件数の推移



出典:東京都環境局ホームページ

## ■ 東京都におけるカラスの生息数の推移



出典:東京都環境局ホームページ

東京都のカラスはピーク時の1/3以下の減少に成功、もっと減らすべき？

## 私たちの生活の身近な野鳥、カラスについて

### ■ そもそもカラスってどんな鳥！？

- 夜間は人と距離をある程度保つことのできる森林に群れで集まり夜を過ごし眠ります
- 雑食性で果実や穀類などの植物質の食物と、動物の死体などの動物質のどちらも食べます
- カラスの寿命は鳥の中でも比較的長生きで約7～8年(スズメ:約1～3年、鳩:約6年)
- カラスはつがいになると相手は一生変わらない
- カラスの脳はニワトリに比べ約3倍で非常に知能が高い
- 八咫烏(やたがらす)として日本の神話に登場し、導きの神として信仰されており、日本サッカー協会のシンボルマークや陸上自衛隊の部隊マークとして用いられている
- 日本では鳥獣保護法により、カラスを許可なく捕獲・飼育することは禁じられている

### ■ カラスのつがい



出典:ADVENTURE-WORLD

### ■ 陸上自衛隊 中部方面情報隊マーク



出典:ウィキペディア

神話に登場、シンボルマークになるなど、良いイメージの面もある

## とても賢いカラス、興味深い能力

### ■ カラスの凄い能力

- 知能は人間でいうと6～8歳程度
- カラスの記憶力は5年以上(危害を加えた人間を認識して記憶できる)
- 人間と比べて視力は5倍、赤・緑・青に加えて紫外線量も知覚できる視細胞をもっている
- カラス同士、情報を伝える習性がある
- 車にクルミをひかせて、中身の実を食べる
- 保護をされた等で人間に飼われているカラスは人間の言葉をしゃべる(真似る)
- 水道の栓を回して水を飲む
- 死んだ仲間のまわりに集まり、お葬式をする

クルミを車にひかせて食べる



出典:としちょう・NOW

人間の言葉をしゃべる



出典:FRONTROW

水道の栓を回して水を飲む



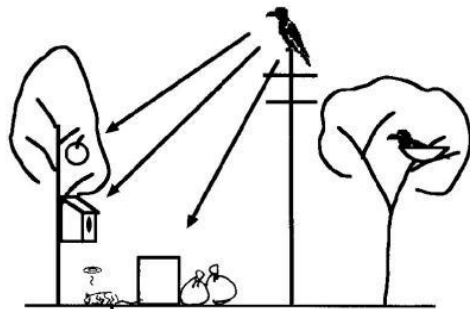
出典:JAPAN Forward

**生物個体として非常に優れた能力の持ち主であることは間違いない！**

## カラスと人間の共存する環境を目指そう

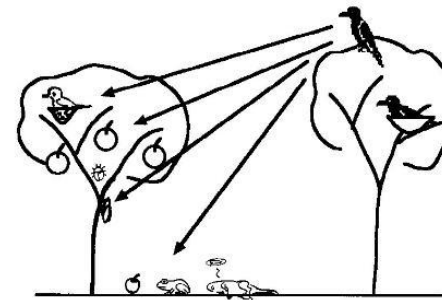
### ■ 生態系のバランスを考慮し、人間と共存できる環境にするには

- 各地域の緑化を計画的に整備し、カラスが人に依存することなく自然環境からエサを取っていくことができる状態を作る
- 人間にとっては害獣・害虫の捕食者として生態系で役割があるため、生息数を管理して一定数のカラスと共存する
- カラスだけに限らず、市町村や企業が地域再開発の計画をする際は、森林の自然と調和するデザインコンセプトで人間の快適生活と自然への触れ合い、生き物との共存ができる街づくりに取り組む
- 個人所有の森林や空き地に対し、緑化整備の補助金の支給をし、地域としての街づくりの促進を図る。



人に依存する環境  
(木の実等が少なく、死骸やごみが多い)

緑化整備



自然環境  
(木の実、小動物、昆虫、死骸等)

出典:東京都環境局

## もしカラスと相互に信頼関係が築けたら...

### ■ 人間にとって頼りになるパートナーになるかも

- カラスを番犬ならぬ番鳥として飼う
- 我が家の害虫駆除担当に任命
- 遠方に住む高齢の家族の話し相手と見守り役を任せる
- カラスを操るカラス使いになる(漫画でよくある設定)



生活者としての環境リテラシー向上は共存を育むことができる

## ■ 参照・引用資料

- 発信者,「生息数等の推移(取組状況)」, 2023年10月30日(URL)[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals\\_plants/crow/jyokyo.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/crow/jyokyo.html)
- 発信者,「黒くてもかわいい子」, 2016年12月3日(URL)<https://blog.goo.ne.jp/piyomaruhello/e/abef03db5640a1592fce0ef4c26a2911>
- 発信者,「日本のカラス 世界一の賢さの秘密に迫る」, 2022年1月16日(URL)<https://japan-forward.com/japanese/91938/>
- 発信者,「カラスが喋った!「ある言葉」を喋るカラスが話題に」, 2018年7月29日(URL)<https://front-row.jp/ct/17192626>
- 発信者,「八咫鳥 - Wikipedia」, 2024年1月13日(URL)<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%85%AB%E5%92%AB%E7%83%8F>
- 発信者,「【野鳥】カラスたちの愛情表現」, 2012年4月26日(URL)<http://adventure-world.cocolog-nifty.com/blog/2012/04/post-fda8.html>
- 発信者,「カラスのクルミ割り・情報をお寄せください」,2012年10月25日(URL) [https://toshicho.blogspot.com/2012/10/blog-post\\_25.html](https://toshicho.blogspot.com/2012/10/blog-post_25.html)



<https://de-denkosha.co.jp/datsutanso/>

脱炭素経営とは、再生可能エネルギーを創る「創エネ」、使う電気を減らす「省エネ」、創った電気を貯める「蓄エネ」をうまく活用し、会社・事業で排出する温室効果ガス「0」を目標にする経営のこと。

中小企業の私たちにも、できる取り組みが沢山あることを伝えたい。このような想いで、90年以上「電気」に向き合ってきた電巧社ならではのアイデアが詰まった創エネ、省エネ、蓄エネのソリューションをお伝えできる情報を、当サイトで発信しております。

DELレポートに関するお問い合わせ先はこちらへ

電気のコンシェルジュ

**DENKOSHA**

株式会社 電巧社

〒105-0014 東京都港区芝2-10-4

TEL: 03-3453-2221(本社代表)

担当: DELレポート事務局

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社電巧社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。